

各地の状況

北海道



北海道の景況は、公共工事が弱含んだものの、個人消費が持ち直すなど、持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したほか、大型小売店販売において春物衣料が増加し、持ち直し。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅がいずれも増加し、足許増加。設備投資は、製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられ、持ち直し。公共工事は、国、独立行政法人等、道、市町村いずれも減少し、弱含み。輸出は、中東向け鉄鋼製品、韓国向け石油製品が減少し、弱含み。

生産活動は、電気機械、一般機械が増加したものの、金属製品、窯業・土石製品が減少し、横這い圏内。観光は、外国人客が増加し、好調を持続。雇用は、有効求人倍率が上昇し、回復。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢

(注) 景況判断の文言は、会員銀行からの報告をもとに当協会で行きまとめたもの。